

①編集会議

目次を作成し、読み・校正・編集とそれぞれ担当を決めます。



読み方の確認や難しい言葉の調査、写真などの説明を考えます。

②録音・校正

録音室または自宅で録音し、校正者は読んでいる内容に間違いがないか確認します。



録音中は雑音が入らないように細心の注意を払います。

③編集・CD作成

各ページの音声データを一つにまとめて編集し、CDを作成します。



④郵送

作成したCDを盲人用郵便物の袋に入れて郵送します。



INTERVIEW

富士見市音訳グループ「かたりべ」代表 大下 清美さん

利用者さんの「声」が活動の原動力

私が平成14年に「かたりべ」に入会したきっかけは、読むことが好きだったからという理由でした。音訳を聞いてくださっている利用者さんとの交流会に初めて参加したとき、自分の拙い音訳でも役に立っていると感じ、とてもうれしかったことを覚えています。音訳活動を通じて、年齢を超えた方々との交流や研修など、多くの出会いと学びを得て、自分自身の世界が広がりました。音訳者としてさまざまな方々に育ててもらったなど実感しています。ただ、20年たった今でも音訳は奥深いもので、その難しさと面白

さを感じています。力を込めて講義のように読み上げると、聞いている方も疲れてしまうでしょう。「話すように読む」ことが大事だと教わりましたが、これがとても難しく、悩むことも多々あります。それでも活動を続けることができてきているのは、ひとえに利用者さんの声が私たちの支えとなっているからです。コロナ禍では従来の活動が難しくなり、会の存続を迫られる危機的状況もありました。利用者さんからの「いつも身近な情報を届けてくれてありがとう」という感謝の声は、苦境の中、会員一同とても励みになりました。今はAIの発達により、音声読み上げソフトなどを使えば音訳と



同じように情報を得ることができ、人の「声」で行う意味を考えることもあります。それでも、私たちの音訳を心待ちにしてくださる利用者さんに「伝えたい」という確かな想いが声になる音訳こそが、人間らしさであり、AIにはない魅力ではないかと思えます。利用者さんへの想いを持ち続けながら、これからも活動していきたいです。

声の広報『富士見』を聞くには

▶市ホームページで聞くことができます

市ホームページ「声の広報『富士見』」に音声ファイルを掲載しています。



▶音声DAISY版を貸出ししています

市内図書館でDAISY版(再生に専用の機械またはソフトウェアが必要です)を貸出ししています。

※音訳を希望する方や「かたりべ」の活動に興味のある方は、富士見市社会福祉協議会(☎049-254-0747)にお問い合わせください。

マイクの向こう側のあなたへ  
想いを声にのせて

☎秘書広報課 ☎049-256-9535



目の代わりに「声」で情報を伝える「音訳」

「声の広報『富士見』」という、広報の「音訳版」があることをご存知ですか。音訳とは、視覚から情報を得ることが困難な方のための「文字の音声訳」のことです。今、まさにこの広報紙の情報を声にのせて届けてもらっているのが、市民ボランティア団体の富士見市音訳グループ「かたりべ」です。「かたりべ」では現在20人が活動し、年齢層も幅広い皆さんが活躍しています。80代でも意欲的に音訳を学んでいる方や、仕事をしている方、ほかのボランティア団体でも活動している方がいます。音訳では聞き手に内容が正しく伝わるように読むことがとても大切です。そのため、読み方やアクセント、写真の伝え方などの下調べや、音訳の質の向上のための研修にも時間を惜しみません。どうすればより正確に伝えることができるのか、日々研鑽(けんさん)しています。



る皆さんは絶えず音訳を聞いている方を想いながら、録音マイクに向かっています。市では、視覚障がいのある方も等しく情報を得ることが出来る機会を確保するため、昭和58年の「かたりべ」発足以来、広報「富士見」をはじめ、市議会だよりや公民館だより、選挙公報などの音訳を依頼しています。また、「かたりべ」では音訳を利用している方の依頼に応じた音訳も行っています。音訳や「かたりべ」の活動に興味のある方は、音訳ボランティア入門講座(4ページ参照)に参加してみませんか。

音訳に興味がある方  
本を読むのが好きな方 など

## 音訳ボランティア入門講座 に参加しませんか

**とき** 9月26日～11月28日 毎週火曜午前10時～正午  
(全10回)

**場所** ピアザ☆ふじみ

**内容** 障がいへの理解、分かりやすい音訳表現やパソコンでの録音技術などを学びます。

**定員** 20人

※定員超の場合は全日程参加できる方を優先し抽選

**費用** 500円

**主催** 富士見市音訳グループ「かたりべ」

**申込** 9月12日(火)までに電話でお申し込みください。

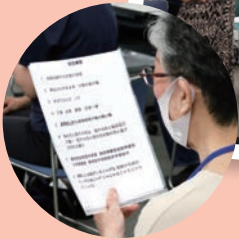
※専用フォームからも応募可

**問** 富士見市音訳グループ「かたりべ」

代表大下 ☎090-9142-6215



ボイストレーニングも  
行います!



## INTERVIEW

音訳を利用している方の声

### 声に元気をもらいます

40代あたりから見えにくくなり、「かたりべ」が会として活動する前から、社会福祉協議会を通じて音訳を利用していました。広報の音訳に始まり、要望に応じてさまざまなものを音訳してもらいました。

現在では、ニュースなどの情報はパソコンから得ることができますが、身近な情報を知ることができ音訳には大変助かっています。声の広報『富士見』ではイベント情報をよく聞いていて、ガイド(同行援護)の都合があれば参加しています。

「かたりべ」の皆さんはとても勉強されていると感じます。新しく入った方の読みでは、聞く方も最初は力が入りましたが、応援しているうちに今ではすんなりと聞けたり、声に元気をもらったりしています。



杉田直枝さん

### 音訳は人と人との絆

私は生まれつき目が見えにくく、「かたりべ」の音訳は市の案内で知ったと記憶しています。

声の広報『富士見』ではお知らせとイベント情報をよく聞きますが、「かたりべ」の皆さんの読みは上手です。私としては、訛りが出るなど、人間らしさがあってもいいと思っています。うほほです。

普段はパソコンやスマートフォンで情報を得ていて、情報を得るだけの目的であれば音声読み上げ機能を活用し、倍速で聞くこともあります。

ただ、人の声で聞く音訳は、人と人との絆の一つだと思っています。

読むだけの技術を求めるといいうり、音訳を通じ、希薄になりがちな人とのつながりを持ちたいと思っています。



山道廣子さん